## PROGRAM

120分 日本語逐次通訳講演

独占禁止法の最新動向

方達法律事務所 パートナー 中国弁護士・米国ニューヨーク州弁護士



中国の「独占禁止法」は施行から11年経ち、中国国内外の企業の経済活動に大きな影響を与えてきました。現在、中国の独占禁止法関連制度は大きな転換期を迎えています。去年、中国の独占禁止法に関する法執行権限は、従来の工商部門・商務部門・発展改革部門から市場監督管理部門に統合されました。今年6月に独占協定・市場支配的地位濫用・行政権限による競争制限に関する実施細則が公布され、9月から施行されました。そして、経済の発展に伴い現れる新しいビジネスモデルや競争関係に対応するため、「独占禁止法」の改正も進行中であり、中国国内外から注目されています。

また、中国の市場監督管理部門は、多国籍企業に対する取り締まりを強化する傾向にあります。例えば、事業者結合規制の分野においては、今年、Cargotec社がTTS社の一部業務を買収する取引につき、中国の市場監督管理部門は条件付きで承認しました。また、今年、中国の市場監督管理部門は、市場支配的地位濫用を理由にイーストマンケミカル社に対して調査を行い、人民元2,400万元を超える過料に処しました。中国のビジネスに関わる多国籍企業にとっては、中国の独占禁止法上のコンプライアンスリスクへの対応の重要度が増しているといえます。

今回のセミナーでは、この分野に関して中国でトップクラスの実績を有している韓弁護士が、実際に担当した案件を踏まえながら、 法改正の状況や実務の動向、リスク対応策について解説します。

## 80分 日本語講演 合弁企業からの撤退

講師 孫 海萍 方達法律事務所 パートナー 中国弁護士



「合弁企業から撤退したいが中方パートナーに却下された」という場面に遭遇した場合はどうすればよいか、また、そのような場面を生じさせないためには、合弁契約や定款をどのように設定すればよいかなど、合弁企業からの撤退について悩んだことはあるでしょう。中国の改革開放を受けて公布された「中外合弁経営企業法」は、2019年で40年目になりますが、2020年の「外商投資法」の施行により、その役目を終えようとしています。このような外商投資に対する法制度の転換を迎えるなか、「これまで」に留まらず、「これから」に目を向けて、外商投資に関する実務の最前線から、実際の事例を紹介しつつ、持分譲渡、解散・清算、減資等を含めて、合弁企業から撤退する際に取り得る手段について解説します。

## 80分 □本語講演 サイバーセキュリティ規制 の最新動向 ■ 金 日華

方達法律事務所 パートナー



サイバーセキュリティ法は施行から2年経ち、多数の関連規則・ガイドラインの制定がハイペースで進んでいます。弊事務所は、サイバーセキュリティ法及び関連規則・ガイドラインの立法に関与している法律事務所として最新の進捗状況について緊密にフォローしております。また、グローバル企業でデータコンプライアンスや個人情報保護を担当した経験のある、IAPPやCIPP/E及びCIPMのメンバーであるシニアエキスパートも複数名在籍しており、当該分野で屈指の実力を有しております。弊事務所は現在既に多数の日本企業を含むグローバル企業向けに、サイバーセキュリティ法の執行対応やコンプライアンス制度構築の助言等幅広いサポートを提供しております。今回のセミナーでは、近時の事例及び一部グローバル企業の取り組みを含めて、サイバーセキュリティ法に関連する最新の実務動向をご紹介します。



**Seminar Information** 

## 中国ビジネス法務の 最新動向と リスクマネジメント

**→** /#

FANGDA PARTNERS 方達津師事務所

無料

東京·大阪 \ 開催 /

2019.11.20 13:00~18:10 (受付開始 12:30~)

ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC(RoomC) 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 タワーC(8階)

東京 2019.11.22章 10:30~16:20 (受付開始 10:00~)

ステーションコンファレンス 東京 (サピアホール) 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー 5F

受講料 無料 定員 大阪 100名 東京 200名

参加対象 企業の法務、コンプライアンス、海外事業ご責任者・ご担当者様

主 催 中国方達法律事務所 (Fangda Partners)

問い合わせ先 レクシスネクシス・ジャパン株式会社 セミナー担当

seminar@lexisnexis.co.jp

詳しくは レクシス セミナー

http://www.lexis-seminar.jp/